

News Letter

Vol.67 Summer
2025.7月

細谷隊員 活動報告

5月末、東京ヘジビエレザー展示に行ってきました!! 展示のテーマは、「一枚の革が語る、命の物語」。農作物を荒らすシカやイノシシの有害駆除は、命がけの作業です。黒保根町で捕獲された有害動物の皮を“革”として再生させることで、自然と向き合う覚悟と敬意をかたちにしました。この取り組みは、命を活かし、環境と経済の循環をつくる小さな一歩。地域の誇りとなる新たな特産となるよう、今後も活動を進めていきたいと考えています。

先月の中旬は、花見ヶ原森林公園キャンプ場にて、群馬県内の地域おこし協力隊員対象に研修会が開催されました。当日は、各地で活動する隊員同士が実践事例を共有し、地域課題への向き合い方や工夫について学び合いました。自然の中でのワークショップや意見交換を通じて、隊員同士のつながりも深まりました。仲間の存在に励まされたり、他地域の取り組みが刺激になり、今後の活動に向けた良い学びとリフレッシュの機会となりました。



「ジビエレザー展示」の様子



地元の方が展示物の木材加工などを手伝ってくれました!!

OB 飯塚 活動報告

6月、梅雨の花見ヶ原森林公園キャンプ場の様子を飯塚より報告させていただきます。

雨の時期はどうしてもキャンプ客の足が遠のいてしまいがちですが、そんな中でも前橋市からキラキラ笑顔の子供たちがたくさんキャンプに来てくれました!

写真(上)は第二はと保育園さまの園児たちが森の中で流しそうめんを楽しんでいる様子です。ほかにも宝探しやキャンプファイヤーなど、梅雨の晴れ間に赤城山の素晴らしい森と水の恵みを体験していただきました!

また、写真(下)は群馬県内で活動する現役地域おこし協力隊員がこの花見ヶ原森林公園キャンプ場に集結し研修を行った様子です。普段の活動場所とは違う豊かな自然の森の中で、座学だけではなく焚き火を囲みながら互いの目標や悩みを共有するなど、参加者の笑顔に沢山触れることのできた良い研修会となりました!

今後も花見ヶ原森林公園から黒保根町の魅力を多くの方に伝えていけるよう頑張ります!



流しそうめん盛り上がる園児たちの様子



県内の協力隊員がキャンプ場で研修する様子